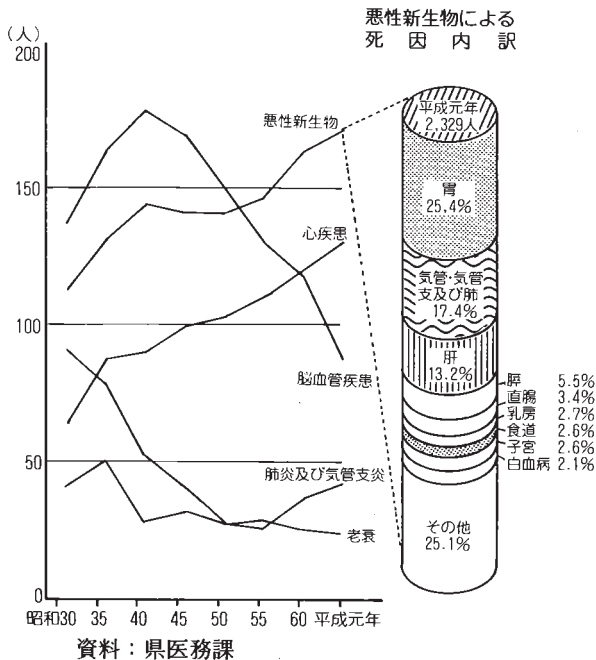


主要死因別死亡者数の推移(人口10万人当たり)



■ 保健・環境 ■

概 況	147
病院・診療所・薬局数	148
医療・薬事従事者数	149
主要死因別死亡者数	150
献 血 状 況	150
食品衛生許可業態別施設数	151
環境衛生関係業態別施設数	151
ごみ及びし尿処理状況	152
公害種別別苦情受理件数	152

概 況

【医療】

平成元年の本県の医療施設は、病院76、一般診療所790、歯科診療所523で、前年より病院は3、一般診療所18、歯科診療所15とそれぞれ増加している。

病院の病床数は14,090床で、前年より732床と大きく増加した。人口10万人あたりでは、ついに1,000をこえる1,028.4床となり、その対前年増加割合は、昭和61年から毎年約2%づつであったが、平成元年には4.2%の増加となった。

平成元年中の死亡者数は8,510人で死亡率（人口千人対）は6.2である。死因別にみると、悪性新生物の死亡者数が2,329人で、昭和54年から連続して1位となっている。2位には心疾患で1,786人となり、3位の脳血管疾患は1,214人で、前年より189人と大きく減少した。

1位の悪性新生物の死亡者（2,329人）を部位別にみると、胃が、その4分の1以上の591人で、うち男が59.2%を占め、次に気管・気管支及び肺で405人うち男が73.0%、肝臓が308人うち男が71.4%と男の占める割合が非常に多い。

【献血】

現在県内で必要とする輸血用血液については、おおむね県内の献血で確保できる状態であるが、医療技術の進歩にともない需要が急増している血しょう分画製剤につ

いては、そのほとんどを外国からの輸入に依存している。その自給対策のため昭和61年度より従来の200ml献血に加えて400ml献血及び成分献血を実施した。

昭和62年度には、エイズ問題などにより献血者が5,000人程減少したが、63年度より県民の理解と協力により再び増加に転じ、平成元年度には、84,747人となっている。

【環境】

平成元年度のごみ総排出量は488,739tで、そのうち計画収集量は405,333tである。1日当りの排出量は1,339tとなっている。前年度に比べ計画収集人口の伸び率は1.3%であるのに、ごみ総排出量は5.1%と大きな伸び率を示している。

ごみの処理方法としては、焼却処理が87.0%、埋立処理が8.0%、自家処理が1.4%となっている。

【公害】

本県では「自然環境の保全と快適な生活環境づくり」を県政の重要課題として取り組んでおり比較的良好な環境を維持し、近年公害に対する苦情件数はほぼ横ばい状態である。平成元年度の苦情受理件数は546件で、このうち悪臭に対するものが19.2%、騒音が16.7%と人間の感覚を刺激するものが常に上位を占めている。また、河川等の水質汚濁に対する苦情も16.5%と多いが、その原因の大部分は生活排水によるものである。

病院・診療所・薬局数

区 分	病 院			一 般 所 診 療 所	歯 科 診 療 所	薬 局
	病 院 数	病 床 数	人 口10万 人 対 病 床 数			
昭 和 6 2 年	69	12,901	965.5	749	480	292
6 3	73	13,358	987.1	772	508	304
平 成 元	76	14,090	1,028.4	790	523	313
奈 良 市	21	3,800	1,089.3	246	147	89
大 和 高 田 市	4	618	923.5	47	33	13
大 和 郡 山 市	7	1,220	1,315.5	49	32	22
天 理 市	7	1,608	2,299.8	22	23	14
橿 原 市	7	1,274	1,104.6	63	51	29
桜 井 市	4	648	1,073.5	43	23	19
五 條 市	1	140	409.7	23	14	11
御 所 市	2	580	1,619.0	30	15	9
生 駒 市	5	754	766.0	44	31	18
添 上 郡	—	—	—	1	1	—
山 辺 郡	—	—	—	7	3	1
生 駒 郡	3	1,051	1,328.6	30	21	8
磯 城 郡	1	50	100.5	22	18	13
宇 陀 郡	3	415	874.6	27	17	10
高 市 郡	1	221	1,369.3	10	6	2
北 葛 城 郡	6	1,077	619.7	81	60	36
吉 野 郡	4	634	936.3	45	28	19

資料：県医務課、薬務課 注) 病院・診療所は各年10月1日、薬局は各年12月31日現在

医療・薬事従事者数

(各年12月31日現在)

区 分	医 師		歯 科 医 師		薬 剂 師	保 健 婦	助 産 婦	看護婦・士 (含准看護婦・士)
	医 師 数	人口10万人 対 医 師 数	歯科医師数	人口10万人対 歯科医師数				
昭 和 6 1 年	1,781	134.9	585	44.3	1,278	191	210	5,410
6 2	—	—	—	—	—	—	—	—
6 3	1,977	146.1	643	47.5	1,430	226	217	5,920
奈 良 市	456	132.2	192	55.7	413	51	53	1,625
和 高 田 市	89	134.8	39	59.1	85	20	13	288
大 和 郡 山 市	107	116.5	40	43.6	85	24	13	485
天 理 市	211	302.8	30	43.0	86	7	27	704
橿 原 市	477	416.9	84	73.4	187	10	29	684
桜 井 市	96	160.3	27	45.1	59	24	10	346
五 條 市	45	133.3	17	50.4	27	13	3	97
御 所 市	49	136.6	16	44.6	86	3	1	236
生 駒 市	74	78.0	31	32.7	88	14	8	286
添 上 郡	1	47.1	—	—	—	1	—	2
山 辺 郡	5	43.5	4	34.8	1	3	3	5
生 駒 郡	76	97.8	23	29.6	43	8	20	345
磯 城 郡	25	50.8	20	40.7	32	7	1	60
宇 陀 郡	44	92.9	16	33.8	24	9	6	139
高 市 郡	27	166.8	7	43.3	52	1	—	49
北 葛 城 郡	113	66.7	67	39.5	110	17	10	346
吉 野 郡	82	119.9	30	43.9	52	14	20	223

資料：県医務課

主要死因別死亡者数

年次	総数	悪生 新生物	心疾患	脳血管 疾患	肺炎及び 気管支炎	老衰	不慮の事 故及び 有害作用	自殺	慢性肝疾 患及び 硬変	高血圧 性疾患	その他
昭和60年	8,295	2,121	1,565	1,547	489	349	306	226	182	143	1,367
61	8,284	2,078	1,585	1,439	526	365	313	225	202	140	1,411
62	8,262	2,163	1,598	1,439	508	354	310	217	170	127	1,376
63	8,649	2,302	1,783	1,403	609	377	272	224	172	105	1,402
平成元	8,510	2,329	1,786	1,214	605	357	329	196	149	118	1,427

資料：県医務課

献 血 状 況

(単位：人、本)

年 度	献 総参加者数	献 血 者 数				血 液 製 剤 供 給 数
		総 数	200ml献血	400ml献血	成分献血	
昭和60年度	92,216	83,105	83,105	—	—	151,715
61	93,611	83,592	75,710	7,783	99	136,927
62	88,523	78,582	69,724	7,797	1,061	136,482
63	93,286	82,930	71,633	9,350	1,947	144,576
平成元	94,815	84,747	69,180	10,382	5,185	152,265

資料：県業務課 注) 400ml献血及び成分献血は昭和61年度より開始
昭和61年度以降の血液製剤供給数は200mlに換算

食品衛生許可業態別施設数

年次	総数	飲食店営業	喫茶店営業	食品製造業	食品販売業
昭和60年末	20,057	10,707	816	1,858	6,676
61	20,768	11,150	969	1,906	6,743
62	21,409	11,515	1,170	1,976	6,748
63	21,376	11,512	1,219	1,924	6,721
平成元	21,439	11,604	1,289	1,986	6,560

資料：県環境衛生課 注) 喫茶店には普通喫茶のほか氷雪喫茶、簡易喫茶も含まれる

環境衛生関係業態別施設数

年次	総数	旅館 その他	公衆浴場		興行場その他		理容所	美容所	クリーニ ング所	その他
			私営	公営	常設	臨時又は その他				
昭和60年度末	5,030	955	151	82	21	—	1,039	1,339	1,259	184
61	5,184	960	156	84	22	1	1,045	1,395	1,336	185
62	5,269	940	161	88	22	1	1,045	1,441	1,385	186
63	5,379	942	154	90	22	—	1,060	1,465	1,471	175
平成元	5,386	892	146	90	20	—	1,072	1,508	1,484	174

資料：県環境衛生課 注) 1.公衆浴場は、常時営業のもののみである、また興行場は年間に許可したものの数値である
2.その他には、獣処理場・火葬場を含め、墓地は含まない

ごみ及びし尿処理状況

年 度	ご み			し 尿		
	計画収集人口	総 排 出 量	計画収集量	計画収集人口	総 排 出 量	計画収集量
	人	t	t	人	t	t
昭和60年度	1,289,290	397,171	339,879	507,783	304,870	278,570
61	1,311,962	430,900	358,792	481,014	299,319	274,223
62	1,332,401	445,136	377,059	466,338	293,664	269,402
63	1,339,152	464,839	388,717	446,232	286,164	265,028
平成元	1,355,902	488,739	405,333	444,301	278,227	257,308

資料：県環境衛生課 注) し尿処理には、下水道及び浄化槽処理分を含んでいない

公害種類別苦情受理件数

区 分	昭和60年度		61		62		63		平成元	
	件 数	構成比	件 数	構成比	件 数	構成比	件 数	構成比	件 数	構成比
合 計	585	100.0	499	100.0	554	100.0	549	100.0	546	100.0
大 気 汚 染	72	12.3	51	10.2	52	9.4	56	10.2	63	11.5
水 質 汚 濁	83	14.2	73	14.6	76	13.7	96	17.5	90	16.5
騒 音	111	18.9	94	18.8	103	18.6	109	19.8	91	16.7
振 動	25	4.3	14	2.8	13	2.3	9	1.6	28	5.1
悪 臭	118	20.2	108	21.7	104	18.8	103	18.8	105	19.2
土 壌 汚 染	1	0.2	—	—	—	—	—	—	—	—
地 盤 沈 下	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	175	29.9	159	31.9	206	37.2	176	32.1	169	31.0

資料：県環境保全課